

## 北海道電力株式会社と「トランジション・リンク・ローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下「当行」）は、北海道電力株式会社（代表取締役 社長執行役員 さいとう すすむ 齋藤 晋、以下「北海道電力」）との間で、北海道電力が策定したトランジション・ファイナンス・フレームワーク（以下「本フレームワーク」）に基づき、トランジション・リンク・ローンによるローン（以下「本ローン」）契約を締結しました。

本ローンは、北海道電力のトランジション戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPT」）を設定して金利条件と連動させ、トランジション戦略の実現に対する動機付けを与えることで、社会における脱炭素化・低炭素化を促進させることを目的としています。

### （本ローンの契約概要）

借入人	北海道電力株式会社
借入額	100億円
借入実行日	2024年3月22日
借入期間	10年間
第三者評価機関	DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社
貸付人	株式会社三菱UFJ銀行
KPI	グループ発電部門からのCO2排出量
SPT	2030年度に50%以上削減（2013年度比）

本フレームワークは、国際資本市場協会「クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック（2023）」、経済産業省・環境省・金融庁「クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針（2021年5月）」並びにローン・マーケット・アソシエーション他「サステナビリティ・リンク・ローン原則（2023）」、環境省「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」に適合する旨の第三者評価を、DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より取得しております。

- ◆ 「トランジション・ファイナンス・フレームワーク」については以下をご参照ください。  
<https://www.hepco.co.jp/info/2023/pdf/240329a.pdf>
- ◆ DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社の第三者意見書については以下をご参照ください。  
<https://www.hepco.co.jp/info/2023/pdf/240329b.pdf>

MUFG は、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまのカーボンニュートラルの達成に向けたトランジションの基盤構築・ファイナンス提供をはじめ、お客さまのESGの取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以上